

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第341号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年9月18日 16時00分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路市 家島諸島 <sup>たんがしま</sup> 男鹿島	
事故等調査の経過	平成21年11月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 砂利採取運搬船 第参拾参 <sup>ほうらい</sup> 宝来丸、499トン 船舶番号、船舶所有者等 132325、山年建設有限公司	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底部に凹損及び推進器翼に曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、男鹿島の石材積み込み場において、石材約1,800トンを積載し、出航作業中、平成21年9月18日16時00分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北北東、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 低潮	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、男鹿島の水深が浅くなっている石材積み込み場において出航作業中、水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が男鹿島の石材積み込み場において出航作業中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	